

コミュニティ・スクール新聞

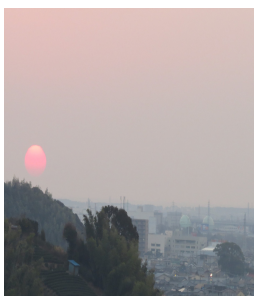
発行所 藤枝
中学校区
学校運営協
議会 事務局

迎春

希望の春に向けて

皆様におかれましては、輝く辰年の訪れとともに、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。辰年は活気に満ち、挑戦と成長の年だと言われています。藤枝中学校区コミュニティ・スクールは、地域の皆様と協力し合い、共に学び合い、地域の発展と共に歩み、より良い未来を築いていくために尽力してまいります。

今年も昨年同様、温かいご支援を賜りますようお願いいたします。



藤枝茶の歴史

天保3年の藤枝宿には7軒の茶商がありました。その後、日本茶の高品質が海外で認知され高値の飲料として輸出され、昭和36年には、藤枝市の茶商は135軒にまで拡大しました。

現在、藤枝市には42軒の茶商がありますが、この数は県内で2番目に多いのです。

藤枝茶は恵まれ

コラム

た自然のお陰で品質の高いものが生産できる一方で、山間の地形で生産している場合が多く、トラクターが入っていない鹿児島県のような生産地とは異なる事情を抱えています。最近では、茶農家数だけでなく市内茶商数も減少傾向。業界あげて茶消費回復に励んでいます。



10月31日(火)、藤枝中学校の体育館に藤枝小学校、藤枝中央小学校、稲葉小学校の6年生が集合しました。目的は4月に控えた中学校入学時の不安を少しでも軽減するためです。3つの小学校の児童たちは、猛獣狩りゲームをしながら交流を深めました。児童の進行で進められたゲームの終盤には、3校の児童たちの緊張感も解け、すっかり仲良しになりました。



さらに、途中から藤枝中学の1年生が加わり藤枝中学在籍の先生方についてタブレットを使って英語で紹介しました。中学校入学準備のための試みは大成功だったのではないかと思います。

防災に若い力



12月3日(日)は静岡県「地域防災の日」でした。県は毎年11月を「地域防災強化月間」と定め、続く12月第1日曜日を地域防災の日としています。

藤枝第1自治会(音羽町)では、大谷川公園で、テントの設営訓練や炊き出しを行いました。藤枝中学生も60名以上が参加し、自助と共助の大切さを確かめる機会になりました。

国際化の時代

12月6日(水)、藤枝中学校で『藤枝コンバセーションクラブ』が実施されました。27名の中学生に7名のALT(外国人指導助手)が指導に当たるといって恵まれた環境の中で英語を使って楽しい1時間を過ごしました。

ALTのプレゼンテーションを参考に生徒たちは事前の夢や行きたい場所などに使用する画像をタブレットを使用しながらグループ毎に紹介し合いました。



学校運営協議会

藤枝中央小学校部会

12月11日(月)、本年度2回目の藤枝中央小学校部会が開催されました。授業参観後の協議の場では、『お祭り』が地域づくりに果たす役割や教育的効果について話がはずみました。それには、繋がる子ども神輿の運営も大きな課題があり、多方面からの支援が必要ではないかという意見でした。どのような方法があるのかについても議論が及びました。